

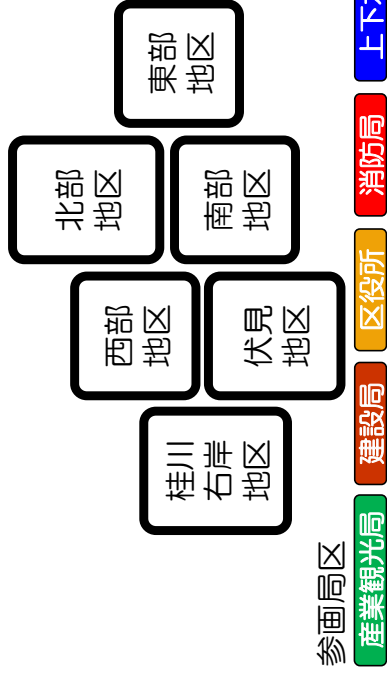
京都市「雨に強いまちづくり」地区別検討会について

地区別検討会の概要

本市を6地区に分割し、各地区において以下の取組を推進

- ・ 浸水被害及び対策の情報共有
- ・ 雨に強いまちづくりに係わる市民啓発
- ・ 各地区の特性に合わせた浸水対策の検討、取組

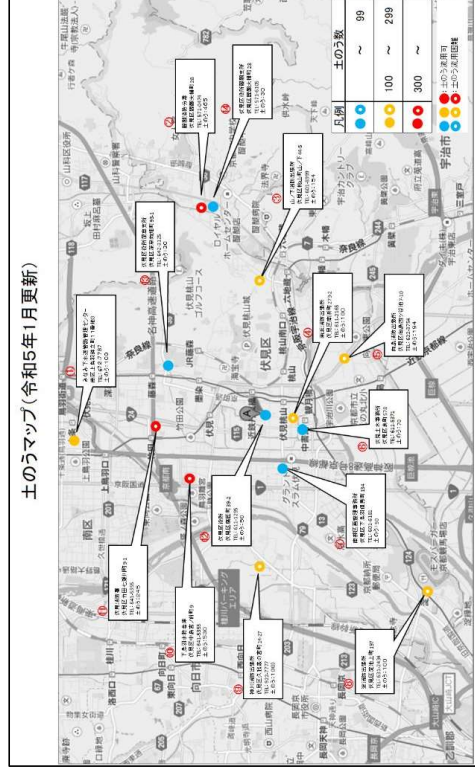
○ 浸水被害及び対策の情報共有



土砂流出被害箇所（左京区北白川琵琶町）



現地視察状況



土のラマップ（伏見地区の例）

検討会における取組事例

○雨に強いまちづくりに係わる市民啓発



市民しんぶんによる市民啓発（区民版）



自主防災会の研修会で活動を紹介



地域の防災訓練で周知・啓発

検討会における取組事例

- 近年、山科区北部地域において、大雨による浸水被害が発生
- 安祥寺川の狭窄部からの溢水により、マンション敷地内や鉄道の線路内に浸水が発生（R3.8）
- 浸水対策として、水位基準を超えた場合、止水板を設置し対応（京阪電鉄、交通局）
- 止水板設置実演を視察することで、各関係者が連携した取り組みを共有（R4.11）

令和4年度 実施内容



止水板設置実演視察（京阪電鉄実施）